

議会だより

NO.10

吉野川市



目次

代表・一般質問……………P 2
クイズ……………P10
市民のページ……………P11
議案の審議から……………P12

議長・副議長挨拶……………P15
委員会構成……………P15
市民の皆さんへの募集……………P16

3月25日実施された吉野川市総合防災訓練

発行／吉野川市議会
住所／〒776-8611
TEL.(0883) 22-2241

編集／議会広報特別委員会
徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1
FAX.(0883) 22-2242

2007.5.25

代表・一般

ここが聞きたい

質問

3月議会定例会では12名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

① 谷田義一 議員

● 財政状況について

○ ごみ処理対策経費について

② 山下 智 議員

● 訪問介護員（ホームヘルパー）

三級取得のための環境整備に

ついて

○ 吉野川市における地域防災計

画について

③ 枝澤 幹太 議員

● 平成19年度当初予算について

○ 教育関係について

○ 行財政改革について

一般質問

④ 福岡 正 議員

○ 行財政改革について

● 教育問題について

○ 19年度予算編成について

○ 19年度予算編成の新規事業に

ついて

⑤ 後藤田 哲夫 議員

● 放課後子どもプランについて

○ 公有財産について

⑥ 桑原 五男 議員

● 地域ブランドづくりの育成に

ついて

○ バランスシートの作成につい

て

⑦ 犬伏 正春 議員

● 若者の定住施策について

○ 吉野川市ホームページについ

て

⑧ 田村 修司 議員

● 少子・高齢化対策について

⑨ 岸田 秀樹 議員

● 防災対策について

○ 行財政対策について

⑩ 増富 義明 議員

○ 就学前教育の充実について

● 公有財産について

⑪ 岡田 光男 議員

○ ごみ処理対策について

○ 介護事業について

○ 障害者自立支援法について

● 庁舎一本化について

○ 学校教育について

⑫ 中山 郁子 議員

○ いじめ・不登校の相談体制の

拡充について

● 妊婦検診について

代表質問



谷田 義一 議員
(麻植会)

本市の財政状況は

有利な地方債の活用に努める

(答弁)

(質問)

◎質問 平成16年度～平成18年度までの地方交付税の増減状況及び人件費、扶助費、公債費の現況について説明を求めらる。

本市の規模を見て正規職員300名、臨時職員30名、50名までが本来の行政の職員数と考えるが、公共施設の老朽化に伴う保育所、幼・小学校の統廃合の計画はあるのか伺う。

○総務部長 地方交付税の毎年度抑制により減額され16年度65億円、17年度72億円、18年度61億円となり、現在国の地方財

政対策等から考えると年々減少する傾向にあると考えている。

人件費、16年度44億円、17年度43億円、18年度43億円、扶助費、16年度15億円、17年度23億円、18年度24億円、社会保障費関係の伸びにより増加している。

公債費については、各年償還元金の増加によって前年度より5千万円の増となっている。

職員数については将来を見据えて削減に努力したい。

○市長 今後施設の民間委託等検討していく中で削減に努めたい。また、



山下 智 議員
(清友会)

中学生訪問介護三級取得の環境整備は

(質問)

事業開始に向け課題をクリアしたい

(答弁)

◎質問 吉野川市における高齢化率は27%を超え、全国平均よりも高い状況にある。ヘルパー資格を取ることによって次代を担う中学生が一人の地域住民として福祉・介護に対する理解や知識を深め、命の尊さや思いやりの心、生きる力をはぐくむことにつながることに期待される。

県下に先駆け吉野川市において中学生を対象とした訪問介護員三級取得のための環境整備に取り組む考えを、教育また福祉の立場から伺う。

○健康福祉部長 学業と並行して研修を積み、資格を取得することだけを考えると、介護保険法が改正され、平成20年度か

会としては、事業を実施するとなった場合は、課題をクリアできるような関係部局と協議したいと考えている。

◎再問 茨城県小美玉市で視察研修をした。ビデオを見せてもらい、中学生が老人世代の中に入っ
て交流をしており、福祉に対する熱意を感じることができた。

らは三級ヘルパーの算定報酬が廃止され、将来の業務資格としては魅力のあるものではないが、福祉の心をはぐくむきっかけとなり、資格を取得することにより高い自覚が生まれることにつながれば魅力ある事業として検討するに値するものだと考えている。

○教育次長 市内の中学1、2年生を対象に7月に調査した結果では、20%にあたる160名の生徒がホームヘルパー三級養成講座参加を希望していたが、学校の正規の授業の中で行えないなど問題がある。学校外で行うとなると、遠距離を通う生徒の安全確保の問題もあり得るので、教育委員

社会全体ではぐくむことを目的に、思いやりの心を育て、将来社会の一員としての自覚と実践力を身につけるなど社会的な資質、能力の育成を重視して行うものであると理解してもらえよう、学校、教職員、保護者に啓発していく。

【その他の質問】

◎質問 自主防災組織の今後の活動について問う。

○答弁 防災訓練、リーダー養成、基調講演、図上訓練を順次執り行う。



訪問介護養成員研修風景

保育所・幼稚園の統廃合は現在具体的な計画はないが、市民の理解を得ながら検討すべき課題だと考えている。

◎再問 新年度に山川中学校・川島中学校体育館・学校給食センターの設計費を計上しているが、財政運営について伺う。

○市長 投資的経費の財源は、合併特例債並びに



改築予定の山川中学校

過疎対策債など有利な地方債の活用を努めたい。

【その他の質問】

◎質問 中央広域環境センターへのごみ処理対策費は。

○答弁 20年度に鴨島町が加入すると3億1千万円増え、全体で6億円くらいの処理経費が必要である。



枝澤 幹 太 議員
(薫風会)

当初予算の内容と特色を示せ

(質問)

中、長期的な視点で編成した

(答弁)

◎質問 市民の生活に直結する当初予算が計上されたが大変厳しい財政状況の中、その内容と特色及び今後の課題として歳入確保と歳出適正化の見通しを伺う。

事業、自主防災組織の設立、防災訓練等の支援、循環型社会の構築を図るためのごみ減量化、リサイクルの拡充、一体的なまちづくりを推進するための吉野川市地域振興基金の設置等が盛り込まれた主な事業である。

○市長 持続可能な行財政を基本に限られた財源の中で行財政改革による経費節減、合理化、事務事業評価等による施策の優先順位づけを行い将来に向けて必要不可欠な事業に対し重点化したものである。

具体的には山川中学校校舎、川島中学校体育館、学校給食センター改築に向けた準備作業、教育の再生や子育て支援策として適応指導教室の設置や相談事業、つどいの広場

◎総務部長 自主財源の乏しい本市では地方財政制度の変更に伴う影響は大きい。市税や使用料等、自主財源の確保、受益者負担の適正化等可能な限りの財源確保に努める一方、将来の財政負担と実質公債費比率の圧縮、軽減を図るため市債の発行は抑制し、財源的に有利な合併特例債や過疎債、辺地債の活用を基本とした。市有財産の

処分も引き続き取り組みたい。

歳出については扶助費が増加傾向にあり公債費についても高どまりであり、財政構造まで踏み込んだ歳出全般の見直しが必要である。前例を踏襲することなく見直しを行い、目的達成度合い、事業効果、経費節減方法、民間活力の導入等、創意工夫を凝らし事務事業の廃止、簡素化等を進めたいと考えている。

【その他の質問】

◎質問 公民分館の今後のあり方は。

○答弁 集会所的な公民分館を地元自治会で維持管理運営できないか協議を進めている。

◎質問 住宅環境を整備し子育て支援等に力を入れる考えはないか。

○答弁 民間活力の導入により特定優良賃貸住宅の導入も今後検討すべきと考えている。



議会風景……吉野川市

一般質問



福岡 正 議員

幼・小・中学校の統廃合は

(質問)

関係機関と協議し検討

(答弁)

◎質問 本市においては、教育効果を上げるための適正規模の確保と財政の効率化から見た学校のあり方が課題である。園児・児童・生徒数が減少する中で、幼・小・中学校のあり方について統廃合を含めて真剣に考える時期が来ていると思われるがどうか。

委員会を開催し、今後の方針について協議していく予定。

今後の基本的な方針については、吉野川市行財政改革実施計画の中で幼稚園、保育所等の統廃合を含めた基本構想の策定を20年度を目標とし、小・中学校については、目標年度を定めず、関係機関と協議しながら検討を加えていく。

○教育次長 統廃合については、18年度をもって中枝幼・小学校を休園・休校し、19年度から子供たちは種野幼・小学校へスクールバスを利用して通学することとなる。また、美郷中学校については、本年度にあり方検討

ただし、子供たちの教育を受ける環境が低下しないこと、教育効果が向上しなければならぬこと、保護者の理解を得ること等を十分考慮したい。



後藤田 哲夫 議員

放課後の子どもプランは

国、県の動向に注意し進めたい

(質問) (答弁)

◎質問 文部科学省が、放課後子どもプランの教室推進事業及び児童健全育成事業の効率的な運営方法を協議する委員会を設置し、子ども育成プラン推進のための連携方策に取り組みようとしているが、本市はどのように進めるのか伺いたい。

テストケースとして19年度についても、牛島小学校・知恵島小学校区で事業を継続する。

学童保育との連携については、日数の開き、受益者負担金等について調整が必要であり、子どもプランの運営を見定めた。

◎教育次長 放課後子どもプランは現在、事業としては示されているが、財政措置等については、明確でない部分もあり、今後国・県の動向に注意しながら、担当課・関係者との連携を密にとり、子どもたちが、地域社会の中で心豊かで健やかに育っていただけるようと考えている。

新しい子どもプランの

◎再問 学童保育は、学校長と直接関係はないが、子どもプランは教育委員会の指導のもと、校長と教職員が運営委員会にかかわることになっており、十分協議し、子どもたちの健全育成のため、学校施設の利用も含め積極的に進めてはどうか。

◎教育次長 子どもプラン



たのしいお弁当の時間……学童保育

ンに示された方向で進めたいと考えている。学校長が組織の中に入ってくるため、教育委員会としては、十分に学校と連携を図りながら、学校、地域、指導者の協力を得ながらこの事業を進めたい。

【その他の質問】

◎質問 公有財産の適正

管理と普通財産の未使用地の有効活用、不用地の処分について。

◎答弁 現在、財産台帳の整備に取り組んでいる。普通財産の不用地の処分については、競売を原則とし、所有者ならびに、隣接土地所有者に打診し、入札を原則として進めていきたい。

【その他の質問】

◎質問 行財政改革の進捗状況と今後の方針は。

◎答弁 行財政改革推進本部会議で、目標を数値化し、達成期間を明確にして、行革大綱に基づき進めていく。

◎質問 19年度の当初予算は減額予算が目立つが。

◎答弁 基金の設置目的に沿ったソフト事業に充当していく。

◎答弁 財政事情を考慮し、補助事業10%減、市単独事業15%減を基本に、マイナスイーリングを設定した。

◎質問 地域振興基金造成事業5億円の具体的な運営は。



休園・休校式の模様……中枝幼稚園・小学校

贈 徳島市 川村 勝



柴原五男議員

地域ブランドづくりの育成は

(質問)

販路の拡大に努める

(答弁)

◎質問 全国で地域ブランドへの取り組みが本格化している。市長の所信表明の中で、ニンジン、トマトなど吉野川市の特産品の話もあるが、美郷の梅、川島の焼き肉のタレ、鴨島町のシヨウガ、ナス、合鴨米等、特産品はたくさんある。それらを地域ブランド化することによって、好循環を生み出し、地域以外の資金人材を呼び込むという持続的な地域経済の活性化を図ることができる地域ブランドづくりの育成について伺う。

○産業経済部長 県単事業で、様々な取り組みをし、県外でのPR活動等をする中で、市内民間事業者の商品や、地域の

特産品を吉野川市ブランドとして育成するためイベント等での販売やキャンペーンでのサンプル提供により販路の拡大に努めたい。

◎再問 市役所に特産物を並べ、県外業者に商品の開発と商談会等をする考えはないか。

○産業経済部長 生産加工品が少ない状況で、現状の維持をする上ではダイレクトに消費者との販売ルートを考えざるを得ない。



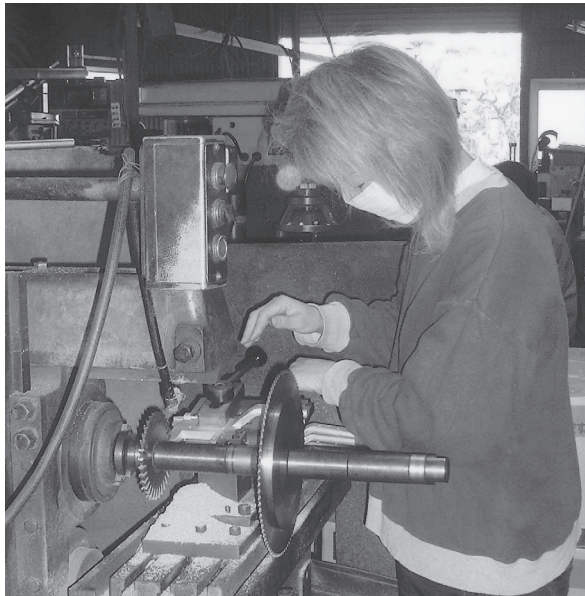
犬伏正春議員

若年層の定住促進は

(質問)

後期基本計画で反映

(答弁)



工場風景……吉野川市内

◎質問 今後、市の活力を維持していくためには、次代を担う若年層の定住を促進していくこと

が必要不可欠であると思われる。

若者を対象としたアンケートを実施し「若者定



田村修司議員

教育時間の30分不足について

(質問)

来年度からは14時まで預かる

(答弁)

◎質問 国の幼稚園教育要領によると、一日の教育時間は4時間を標準とすることになっている。

吉野川市立の幼稚園は8時30分から12時までの3時間30分しか行っており、教育委員会はそれを承知しながら放置したままであるが、見解を伺う。

また、平成19年度から公立幼稚園の教育時間を14時まで延長するということが、保護者の本音は幼稚園の教育時間は12時以降は預かり保育にしてみたいということではないか。14時までというのは、働く保護者にとって中途半端な時間であるといわざるを得ない。徳島県の公立幼稚園の約9割が延長・預かり・

休日保育のいずれかを実施している中、吉野川市は実施していない。鴨島幼稚園だけは、平成19年度から17時まで園児を預かるということだが、地域によって格差ができてくる。まずは17時まで園児を預かり、状況を見てさらに時間延長を検討してはどうか。

○教育長 幼稚園の教育時間は毎日4時間であるが、より確かなものにするため、保育あるいは預かり保育の延長ということにした。なお、12時以降の預かり保育をすることにより、子育て支援を一層強力にバックアップすべきだという考えも十分理解できるが、教育委員会としては保育と教育



市の特産品を県外でPR……淡路サービスエリア

【その他の質問】

◎質問 企業会計形式の貸借対照表を作成し、市民に公表しては。また一人あたりの借金は。

○答弁 国の方針として平成20年度決算から義務づけられる。借金は一般会計ベースで46万円。

住促進条例」の制定に向けて検討すべきではないか。

○総務部長 具体的な施策を展開する際にもっと詳細な市民の意向を把握する必要があるれば、アンケート調査という手法にとられず、いろいろな方法で意向把握することも検討したいと考える。

若者に限らず人口流出に歯止めをかけ、転入者を増やす努力は続けなければならぬと考える。個々には「子育て支援施策」、「企業誘致などの就業場所の確保」、「環境整備」であったりする。若者定住を含めた人口増の理念は総合計画の根底にあり、後期基本計画の策定時に反映したい。

【その他の質問】

◎質問 新たな財源確保と地域経済の活性化を図るため、市のホームページに掲載する有料、パナー広告を募集しては。

○答弁 アクセス数が月平均7、200件と非常に少ないが、広告効果が

見込まれるかどうか、今後調査したい。



の充実という面に、より重点を置き、14時までということにした。予算措置が伴う状況もあり、延長保育の充実を選択した。

◎再問 幼稚園教員と保育士の人事交流は、運営基準や資格、所管の役割も異なり、一元化は難しい問題を含んでいるが、本市では、人事交流について協議を重ねた結果、保育所側は可能としたが、幼稚園側は不可能とし、その理由として職員の中から異動したくないという希望を聞いて先送

りにしたのではないかと聞き及んでいる。どのような計画のもとで人事交流しようと考えているのか検討状況を伺う。

○第二助役 人事交流については、場あたりにするのではなく、ある程度の考え方と一定のルールの下でやっていきたいと考えている。幼稚園教員と保育士では資格が異なるので両方の資格を持つていない人にどのような取らせたいか検討していきたいと考えている。



岸田 秀樹 議員

防災無線の整備計画は

早期に整備に向けて検討

(質問)

(答弁)

◎質問 防災行政無線は、住民に必要な情報を知らせたり、災害等の場合は、警報や避難勧告の伝達に極めて有効な無線網である。現在本市においては、川島・山川・美郷の3地区に設置されているが、鴨島地区においては火災発生の緊急時用のサイレンが5か所設置されている。

住民に対する緊急時に連絡する方法がないのが現状である。市民に対して安全・安心のまちづくりという基本理念であれば、無整備地区である鴨島地区について防災無線施設の整備計画はあるのか。また他の3地区にある、老朽化している無線施設整備の更新計画及び、全ての施設に対する

同報系防災行政無線のデジタル化計画について伺いたい。

○防災局長 合併により、防災放送システムとして、緊急放送体制の観点から市役所に総合装置、川島・山川・美郷庁舎に遠隔制御装置を設置し、専用回線で結び現状設備のまま運用しているが、システムやメーカーの相違があり、今後どのような方法で統一するかが、今の課題である。

現在使用のアナログ方式からデジタル方式に10年くらいをめどに移行するよう制度化もされると聞いている。本市としての防災行政無線を整備構築する必要が急がれるが、災害に対する警戒、



増富 義明 議員

公有財産の処分は

積極的に進めていく

(質問)

(答弁)

◎質問 行財政改革を真剣に取り組んでいる現状の中、公共料金を統一し、補助金についても各団体に対し、調整・削減・廃止等を行っている。

市税や公共料金・使用料等の徴収率の向上にも取り組み、同時に公有財産の処分を積極的に進めなければならぬと考える。特に普通財産の中でも、利用価値が低い土地、老朽化が著しく、利用していない施設については、積極的に売却を進めて行かなければならぬと考えるが。

また、市の統一の方針を作る検討会議等を立ち上げる意思があるのか伺う。

○総務部長 売却・譲渡

ちで考えてはどうか。また、本年度から指定管理者制度を導入している物件についても、売却を含め検討してはどうか。

○第一助役 オークション、広報等の利用も考えながら、市の統一した見解を持ち積極的に不用品公有財産の売却等を考えたい。指定管理に出している物件についても、相手方と検討・協議し積極的に売却等も含め検討していきたい。

◎質問 幼稚園の預かり保育は今後考えていくのか。

○答弁 次の課題として検討していく。

◎質問 学校施設の統廃合は。

○答弁 基本構想を20年度中にまとめ、それに沿って進めていく。

「その他の質問」



市営住宅跡地



山川地区に設置されている防災無線

準備を怠ることなく努力が大切である。

防災無線のない鳴島に緊急放送施設の整備が急務であり、財政当局と調整しながら、整備に向けて検討していきたい。

【その他の質問】

◎質問 本市の5年、10年後の行財政改革の見通しは。

○答弁 厳しい状況だが、これはもたせませす。



岡田光男 議員

新庁舎建設は市民の総意か

説明責任を果たし合意を得たい

(質問)

(答弁)

◎質問 庁舎検討特別委員会の資料によると、庁舎統合のため16億円をかけて「別棟建設」を行うとしているが、市の人口の推移は、また分庁方式で仕事ができないのか伺う。

資料では庁舎間の移動に要した時間だけ超過勤務をするとし、統合によりその分、経費が削減される点があるが実際に超勤はしていないと思うが。

◎統括支所長 2015年には約4万1,600人、2025年は約3万7,000人まで減少。

分庁舎方式での業務は、市民サービスの低下を招かない工夫を加えている。

◎第一助役 庁舎統合に伴う経費削減額の算定では、庁舎間の移動に職員がどれだけのむだな時間を費やしているかという点で、実際には職員が超勤している状況ではない。

◎再問 市の借金一人当たり79万円もあるなかで、一般企業であれば建設をしようとは思わないのではないかと、住民の納得のいく方法で庁舎一本化を検討すべきと考えるが。

◎市長 市民の合意を得られるよう、今後説明責任を果たしていくことが私の責務であると感じている。

【その他の質問】

◎質問 中央環境センタ―への搬入を急ぐな。

○答弁 鳴島町のゴミ搬入は20年から22年の間と考えている。

◎質問 税の障害者控除制度の個別通知はできないか。

○答弁 広報誌の掲載回数を増やし、ホームページに詳しく載せ対処。

◎質問 障害者福祉は不公平だと考えるのか。

○答弁 本人の希望する社会生活を支援することが行政の責任と考える。

◎全国一斉学力テストに弊害はないか。

○答弁 競争的な部分が子供の性格や人格形成等へ及ばないように最大の注意を払いたい。



県有地……庁舎屋上より



中山郁子 議員

妊婦無料健診を5回に

新年度から5回に拡大する

(答弁)

(質問)

◎質問 出産までの妊婦健診の望ましい受診回数は14回程度と言われており、医療保険の適用対象外のため、若い夫婦にとっては大変な負担となっている。

厚生労働省は健康で安全なお産をするためには、5回以上の健診が必要とし、自治体に最低5回分を無料化にするよう通知したと、新聞報道にあった。本市の計画を伺いたい。

○健康福祉部長 現在の妊婦一般健康診査の公費負担の回数は2回。確かに、厚生労働省から原則5回が望ましいという指導があり、妊婦無料健診は極めて大切な制度であると認識しているが、他

市の動向等を注視したいと考えている。

◎再問 全国の実施の例を挙げると、秋田県では8・16回、四国の香川県では4・11回、富山県は4・0回と多数ある。少子化が進む原因の一つに妊婦や出産に伴う高額な負担が考えられるが、本市の出生数を伺いたい。

○健康福祉部長 今年度の妊婦届け出は319人。無料健診の回数は県下の自治体に足並みをそろえたいと考えている。

◎再々問 市の単独の補正を組んでも、早急に最低5回の実施をすべきと考えるが。

○市長 前向きに検討したい。

※文教厚生常任委員会において、19年4月から「無料健診を5回に拡大する。」と報告がありました。

「その他の質問」

◎質問 スクールカウンセラーの配置状況は。

○答弁 中学校区域ごとに小・中学校を担当する拠点方式で、5名配置している。

◎質問 いじめ等の相談窓口を24時間、365日の体制でできないか。

○答弁 時間を限らずに相談を受け付ける方法を考えたい。



育児教室

クイズ

なんと読むのでしょうか。

- ① 楽車
- ② 束子
- ③ 抽斗
- ④ 雪花菜
- ⑤ 雲脂
- ⑥ 雪洞
- ⑦ 門
- ⑧ 梯子

◎ (前回の回答)

- ①あひる ②りす ③あざらし ④いるか
 - ⑤らくだ ⑥こうもり ⑦きつつき ⑧さい
- 応募総数は103通でした。

◎正解者の中から抽選で10名に記念品を進呈します。

◎応募要領／はがき、またはファックスに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議事事務局へお送りください。

◎送り先／〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115-1

FAX 0883-22-2242

吉野川市議事事務局

◎締め切り日／平成19年7月10日

チョットひと言

☆夫婦で楽しんでいきます。次も楽しみ…。
(山川町 竹内さん)

☆家族と一緒にワイワイ言いながら楽しく考えています。いつも楽しみにしています。
(鴨島町 和泉さん)

市民のページ

新緑の季節にわが町を思う

鴨島町鴨島 川人 勇

吉野川市の合併初期段階が終ろうとしているが、何も変調の兆しもなく、現在は鴨島の町並が衰退し寂しい限りです。

昔日には、この町に筒井製糸・片倉製糸の二大工場があつて、江川水系の豊富な地下水を使った絹糸の生産のため雇用された若い女工さんが街にあふれ、多くの若者が闊歩して町中に活気がみなぎっていた。

そして、その活気に呼応するごとく菊の街としても西日本に名声を馳せ、今の協同病院の東側一帯に菊友座があつた。その時代の素朴な田舎街、鴨島が名実ともに繁栄した要因を考えると、明治以来の藍産業と各農家の養蚕を家内工業とした製糸産業に加えて、心から町を愛する先人の英知が結集した結果である。

いま街の衰退を時代の

変遷と片づけ、古いことだと言つてはならないと思う。冷静に考えると過去の出来事の中に貴重なヒントがある。いわゆる、農産業を基調とし、片や有意義な企業を誘致して傘下の中小企業を育成し、観光事業を促進することで市内外から資金を集めることができる。

市の繁栄には、核となる街づくりが重要であつて、鴨島を中心とした市街地の復活が第一だ。

しかし、平等の観点から川島・山川・美郷の皆さんにこの説には承服しにくいだろうが、これが吉野川市を繁栄させる基本的な摂理であることに間違いはないと思う。

今こそ勇敢に合併特例債などを活用することが「座して死を待つ」ことにならない唯一の方策であり、合併の住民説明で

は、その財源で市を活性化することが政府方針の一つでなかったのかと大きく疑問が残る。

その上、市のリーダーは節約ばかりが能でなく、知恵を働かせて街をリードする責任がある。

市長さん、議員さん、管理職の皆さん、いい顔ばかりして高給に甘んじることなく「奮起一番」市の繁栄のために寝食を忘れ、市の歳入が乏しく資金がなければ、歳入を



江川遊園地でハイ・チーズ…昭和42年頃

取り戻そうモラル

川島町桑村 松島日出子

暖冬といわれながらも3月になると、野山の草も芽吹き、道ばたに咲くスマイレの花や、草花に心和まされるころになりま

増やす努力が最も大切な課題だ。何事も臆病にならず「当たって砕ける」の努力をしなければ何も進展しないと進言する。

例を挙げれば、江川の渇水対策に専念し、特例債の活用で江川遊園地の経営権を取得して入場者を増やし、少しでも歳入の糧とする方策はいかがだろうか。

さすれば、江川遊園地のPRに便乗して市内名所のPRも徹底でき、一石二鳥の効果も生まれると思う。

一方、管理者制度の導入は時代の流れかも知れないが、鴨島公民館で常に演劇や映画の上映を試み、武家の商法を禁じて川島・山川も巡回し、単なる箱物でなく収益の上がる施設に変身させることも一策だろう。

ルをしています。

その折、我が目を疑いたくなるような光景を目の当たりにしました。ゴミの不法投棄です。道ばた、畑、溝、谷等、所かまわず散乱しています。これらは悲しいことながら日常茶飯事です。今までは、私も黙っていました。この度は声を大にして言わせてください。私自身は、「投棄している所へ出くわしたら注意をしています。」

通学路沿いの谷の中にレジ袋に入ったゴミとペットボトル、ジュースの空き缶が投棄してあります。

そのすぐそばには、小学校の生徒たちが作った標語「ゴミ拾いで美しいまちづくり」「家に持ち帰って、美しいまち」を立て札がたてられています。子どもたちには恥ずかしいと思わないのでしょうか。

私の属している会では、隔年で近隣の小学校のスポーツ少年団野球部の子どもたちと保護者らと会員とともに、通学路の清掃を行っています。



その時のゴミもびつくりするくらいの量があります。このように子どもたちと美化活動をする人もいれば、車の中からポイッと捨てていく人もいます。子どもたちをよりよい方向に導かなければならない大人がモラルに反する、本当に恥ずかしい限りです。お願いですから子どもたちの夢を壊すようなゴミの不法投棄やポイ捨てはやめてください。ゴミに対する環境美化についても一度考えてみませんか。子どもたちと大人が力を合わせ【美しい国づくり】ならぬ【美しいまちづくり】をしていきませんか。

ゴミの不法投棄はモラルを問われるのはもちろんのこと警察のお世話になるようなことになることもお忘れなく。

平成19年3月議会定例会

議案の
審議から

日程：平成19年3月7日～3月27日

3月定例会では、条例関係案17件、予算案19件、人事案2件、組合規約の変更等15件が提案され、原案どおり可決・承認されました。

総務常任委員会

▼18年度一般会計補正予算(関係分)

◎近久善博委員 最終処分場管理費の内、土地購入費2,972万6,000円について説明願いたい。

また、この埋め立て地はいままでそのままにしておくのか。

○答弁 最終処分場の周辺整備をするために、11筆ほどの土地を平成13年度から15年度に土地開発基金で購入していた。それを一般財源で買い戻す



旧鴨島最終処分場

ため、今回予算計上したものである。最終処分場の水はかなりのきれいになってきているが、ガスが発生し地温が

上昇するなど、まだ、中のごみが安定していない、もう少し時間がかかりそうである。なお、閉鎖許可が出たら跡地利用を考えていきたい。

▼19年度一般会計予算(関係分)

◎谷田義一委員 全自同阿麻名郡連負担金103万7,000円、及び部落解放同盟西部ブロック負担金139万7,000円について説明願いたい。

○答弁 人権啓発事業に対する負担金として各団体に交付している。

なお、この負担金については、平成19年、20年、21年度の3か年をもって打ち切る見込みである。

◎中山郁子委員 生ごみ処理機設置事業補助金として、25台分の75万円が予算計上されているが、前年度の申し込み台数は。

○答弁 3月23日現在で20台の申し込みがあり補助金を交付している。
◇以上異議なしで可と決定

文教厚生常任委員会

▼19年度一般会計予算(関係分)

◎増富義明委員

生活保護費について。扶助費が992、278千円で、内国庫負担金が744、133千円で差し引き、約240、000千円が、一般財源からの持ち出しなのか。

また、被保護世帯の中で保護を受けている以上の生活をしているような世帯があると聞くと、調査等を行っているのか。

総合スポーツ運動場サッカー場芝管理委託料2,888千円と大きい額だが、その内容について伺いたい。

○答弁 基本的には、992、278千円の $\frac{3}{4}$ の744、133千円を引いた上に、住所地在外でないというような被保護者に対しては、市がいったん払って、後から支払ってもらおうという部分の15、093千円を引いて、市の負担が233、052千円となる。
また、被保護世帯について、6名のケースワ



総合スポーツ運動場……山川



阿北特別養護老人ホーム(阿波市)

カーが市を地域ごとに毎日のようにケースワーカーしている。中には、病気や精神等のケアが必要な方もおり、相談・指導等も行っている。
サッカー場の芝の管理は、造園業者に委託している。

◎岡田光男委員 阿北特別養護老人ホーム組合市町村負担金について、阿

波市と吉野川市で負担しているが、人数割りの20%にはもう少し改善の余地があるのでは。

○答弁 昨年の11月25日に、阿波市の健康福祉部長を訪ね、入所者割り等の変更の申し入れをしてきた。

◎河野利英委員 学校給食費について、100%納められているのか。

また、川島中学校及び山川中学校の整備事業費が計上されているが、積算の根拠は。

○答弁 積算については、文科省の基準があり、必要面積に対して、基準単価を掛けて事業費の概算が出る。その事業費の概算を元に、本市の都市計画住宅課において定められている、委託料の算定基準により、人件費・諸経費・技術経費・特別経費等を積算している。

◎山下智委員 英語指導助手報酬について。授業の内容について伺いたい。

○答弁 指導助手は、現在4名で、鴨島で中学校

と小学校で1名ずつ。川島で中学校と小学校でそれぞれ1名。山川及び美郷の中学校と小学校で1名で計4名。中学校においては、それぞれ3名とも英語の教師と共に、その教師の助手を担っている。小学校については、鴨島は旧鴨島時からいた教師と共に週2回の指導。その他の学校については、中学校と兼務なので、週1回の指導となっている。

▼19年度介護保険特別会計予算

◎岡田光男委員 認定調査費について。役務費の手数料が前年に比べて700万円ほど、委託料も460万円ほど増えている。この原因は。

○答弁 介護保険が昨年の4月に制度改正され、18年4月当初は、要支援の方が225名。要介護の方が、1,605名だったのが、19年1月現在で、要支援が1,026名。要介護が1,841名と増えたため。

◇以上異議なしで可と決定

産業建設常任委員会

▼18年度一般会計補正予算(関係分)

◎後藤田哲夫委員 県営農免道路事業について、川島地区については峰八地区までは決定したと聞いていたが、4、5年前から止まっている。現在までの進捗状況について伺う。

○答弁 平成19年度では、1億4,000万円の事業ということで、8.6%を市が負担することとなる。県も継続事業で毎年実施しているが、用地の問題等でなかなか進まない状況であると思われる。

▼19年度一般会計予算(関係分)

◎高木純委員 平成19年度、上桜温泉は市の直営となつているが、収入の見込みと今後の見通しについて。

また、特別会計としなかつた理由は。また、ヘルスランド美郷の施設利用者数は。牛島の市営住宅であるが、水洗式のトイレに改



市営住宅の公共下水

修し、下水道に繋いだら家賃に影響しないのか伺う。また、下水道への繋ぎ込みと、ケープルテレビへの加入についても伺う。

○答弁 上桜温泉の収入の見込みは前年度並みにしており、一般会計としたのは、今後において存続すべきかどうか、1年間様子を見るためのものである。

ヘルスランド美郷、平成17年度の入浴者数は1万667名である。

市営住宅での下水道への繋ぎ込みについては、基本的にはトイレを水洗化して、繋いでいくと考えている。また、ケープルテレビに加入する

場合、加入分担金については個人負担と考えている。

◎岸田秀樹委員 現在ほとんど指定管理に出しているが、場合によれば建物ごと売ってもいいと思うが、方向性を伺う。市営住宅の老朽化問題等についてであるが、市内には県の職員官舎が空いた状態で、建てたまま使われていない施設があり、県より割安で借りて利用する等の検討はできないか伺う。

○答弁 3年ということ指定管理に出しているが、2年経過する前ぐらいには、将来の方向性を出していきたい。



県・教職員公社

現地を確認し、効率的な住宅の活用を進めたい。

◎後藤田哲夫委員 イチゴのブランド化事業について、事業実施の見込みはあるのか。

ヘルスランド美郷の指定管理委託料が提出されているが、従業員について、今後の対応を伺う。上桜温泉もヘルスランド美郷についても、やめることも検討すべきでないか。

東部都市計画区域の見直しとあるが、都市計画区域をやめることも検討してはどうか。古くなった市営住宅に



工事中の本郷・春日免線

ついで、解体をしていくという考えはないのか。
市営住宅の下水道加入金についての取り扱いは、普通建設事業の道路維持補修について、1億円を予算計上しているが対応できないのではないのか。

○答弁 イチゴのブランド事業化は、18年度には育苗施設を設置し、19年度は高設栽培施設を設置するようになっている。
ヘルスランド美郷の食堂で働いている2名については、今のところ失業保険をもらうという方向である。

上桜温泉の経営は、19年度の1年間は市の直営で経営しながら、やめる

ことも視野に入れつつ検討していく。
ヘルスランド美郷とふ

いご温泉については、3年後には方向性を出すように考えている。また、売却等を考えるのは、もう少し状況を見てからにしたい。

都市計画の見直しというものは、街路事業の見直しを行うものであり、都市計画区域全体の見直しはまだ検討に入っていない。

市営住宅の解体については、4戸の長屋式の住宅で1戸だけしか入居していないといった状況がかなりあり、取り壊すため、こちらの住宅へ移ってくださるとお願いはし

ているが、なかなか移ってもらえない状況である。

市営住宅における下水道加入負担金については、市が負担するようにしているが、使用料については個人負担としている。

道路維持補修費については、効率的に最大の効果が得られる使い方をし、どうしても不足があるようならば考慮したいと思う。

▼19年度公共下水道事業特別会計予算

◎高木純委員 公共下水道や農業集落排水の使用料の歳入が増えているが、新たな加入件数を見込んでいいのか。

また、下水道等への接続率が伸び悩んでいる原因は。

○答弁 徳島病院の月額80万円ぐらゐの見込みと、今までの平均の調定額に、見込み率をかけて計上している。

接続については、子どもは外へ出ており、高齢者だけという家庭があり、加入率は伸び悩んで

いるが、これからも加入促進に力を入れたい。

市営住宅の下水道への繋ぎ込みについては、可能なところから繋ぐようにしており、来年度は牛島の住宅を予定している。住宅の残りの使用できる年数等の状況から判断し、予算の範囲内で接続していくようにしたいと考えている。

▼19年度農業集落排水事業特別会計予算

◎後藤田哲夫委員 農業集落排水の使用料について、川島にある大きな施設について、当初の話は3年間という約束で料金を安くしていたのに、もう5年にもなる。公平な負担にすべきでは。

○答弁 今年の前半に下水道等の料金については、定額制を従量制に改めるようにしている。年度の後半からは使った量により支払ってもらうように進めていきたい。担当部にも強く指示している。

◇以上異議なしで可と決定



農業集落排水施設……川島

庁舎特別検討委員会

◎工藤俊夫委員 職員駐車場として2億5,000万円で購入し、東隣の桑園か、またその面積は。

○答弁 隣接する用地を購入できればと考えている。約5,000㎡あれば可能と考える。

◎北川委員 平成19年度に農業研究所鴨島分場がなくなる予定と考えるが、用地交渉はその後に行うのか、平成25年度ま

でやれるという計画はないのか。

建設費についても16億もする立派なものではないのではないのか。

○答弁 用地交渉については下準備ぐらいは進めたい。

合併特別債の期限である平成25年から逆算すると、22年か23年には設計に取りかかる必要があると考える。

建物の経費については節約する余地は残っている。財源には工夫を重ね前向きに進めていきたい。

3月議会定例会において 正副議長の改選・監査委員の選任(議会選出) 及び委員会構成の変更がありました

議長あいさつ



議長
藤原 一正

吉野川市が誕生して2年6か月がたちました。このたび、議員の皆様方のご推挙によりまして、第3代目の吉野川市議会議長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄であり、責任の重さを一層痛感いたしてお

ります。議会運営につきましては、常に市民の立場に立ち市民の声を議会に反映させ、市民本位のまちづくりを誠心誠意努力し、4万7千市民の信託にこたえたいと考えておりますので、ご指導・ごべんたつを賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

副議長あいさつ



副議長
後藤田 哲夫

今回、はからずも皆様方の御推輓をいただき副議長の栄職に就かせていただくことになり、光栄と存じ感謝いたします。同時にその任務の重大さを痛感するものであります。先輩、同僚議員の皆様方の御支援をいただきまし

て、この名誉ある席を汚さないよう一生懸命務めさせていただきますつもりであります。どうか御指導、ごべんたつ賜りますようお願いいたします。ごあいさつにかえさせていただきます。

各委員会構成

【常任委員会】

■総務常任委員会

委員長 増富 義明
副委員長 玉水 好夫
委員 工藤 俊夫
委員 藤原 一正
委員 高木 純
委員 河野 利英
委員 福岡 正
委員 後藤田 哲夫

【議会運営委員会】

委員長 高木 純
副委員長 榊原 五男
委員 工藤 俊夫
委員 枝澤 幹太
委員 福岡 正
委員 谷田 義一
委員 榊原 謙司

■文教厚生常任委員会

委員長 中山 郁子
副委員長 枝澤 幹太
委員 田村 修司
委員 細井 英輔
委員 岡田 光男
委員 谷田 義一
委員 北川 麦

【議会広報特別委員会】

委員長 岡田 光男
副委員長 榊原 謙司
委員 田村 修司
委員 岸田 秀樹
委員 西岡 久
委員 枝澤 幹太
委員 中山 郁子

■産業建設常任委員会

委員長 山下 智
副委員長 近久 善博
委員 岸田 秀樹
委員 西岡 久
委員 犬伏 正春
委員 榊原 五男
委員 榊原 謙司

【防災特別委員会】

委員長 岸田 秀樹
副委員長 山下 智
委員 工藤 俊夫
委員 増富 義明
委員 犬伏 正春
委員 高木 純
委員 河野 利英
委員 北川 麦
委員 玉水 好夫
委員 近久 善博
委員 榊原 謙司

■監査委員(議会選出)

谷田 義一

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

市民の皆さんの声を掲載

…規定…

●原稿用紙2枚以内（400字詰）
住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記

●締め切り

平成19年7月10日（消印有効）

*投稿多数等で掲載できない場合は、ご容赦ください。校正等は、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

…あて先…

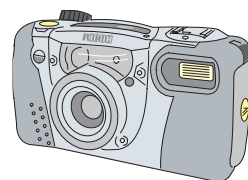
〒776-8611
吉野川市鴨島町鴨島115番地1
吉野川市議会
広報特別委員会「市民の声」係
TEL0883-22-2241
FAX0883-22-2242



「水辺の戯れ」 前坂茂伸（川島町）

表紙の写真

募 集



募 集 要 項

- テ ー マ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など
- 規 定** モノクロ及びカラープリント2L判～四切・W四切組写真も可(3点まで)住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 原 稿 料** 5,000円
- 締 め 切 り** 平成19年7月10日（消印有効）
発行は8月です。季節感のあるものをお願いします。
- そ の 他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用及びトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応 募 先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1
吉野川市議会広報特別委員会「表紙写真」係
TEL(0883)22-2241

あ
と
が
き

桜の花の咲き誇る中、学び舎から旅立ちと出会いの唄が耳元に心地良く届いていたのが、いつの間にか燕が飛び交い田畑が緑の絨毯で敷き詰められようとしている。季節の移ろいの何と速いことか。

我が街も2歳半、伝い

歩きをやっと卒業した。一人一人の住民の期待と夢が街の将来を形作り、はぐくんできていく。決して夢が夢で終わることなく、みんなで深い愛情をこめて市政に取り組みたいと考えている。

枝澤 幹太

